

謹んで震災のお見舞いを申し上げます

この度の地震により被災されたお客様の一日も早いご復興を心よりお祈り申し上げます。

弊社と致しましても微力ではございますが、出来る限りのご支援をさせて頂きたいと存じます。

オフィスビルに関する事など、お役に立てる事がございましたら何なりとお申し付けください。

平成 28 年 4 月 19 日

三鬼商事株式会社

■熊本のオフィスビル状況について多数お問い合わせをいただきました。弊社では19日に現地に社員を派遣し、各ビルの被害状況調査をおこないました。本レポートはこの調査結果をまとめたものです。なお、この調査は現地が混乱していたことや、ビルオーナーと直接連絡を取ることが困難であったため、ビルの外観から被害状況を判断したものであることを予めご了承ください。

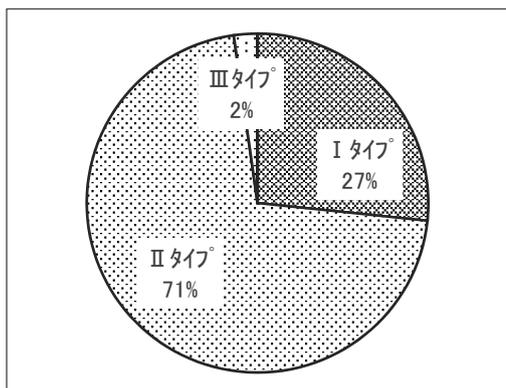
オフィスビルの被害状況

■対象地区／熊本市内

■調査ビル／対象地区内にある延床面積100坪以上の主要貸事務所ビル51棟のうち、中心部にある45棟のビルを調査しました。

※調査したビルを被害状況によりI～IVタイプに分類

- Iタイプ 無傷
- IIタイプ 外観上ダメージはあるが短期間の復旧で使用できそうなビル
- IIIタイプ 外観上強いダメージがあり復旧に時間がかかりそうなビル
- IVタイプ 倒壊やフロア崩壊、ビルの傾斜などにより使用不能に見えたビル



使用可能なビルでも設備関係の復旧が必要な可能性あり

●Iタイプのビル/12棟

●IIタイプのビル/32棟

外観を見た限りでは使用可能と思われませんが、内部の設備関係にダメージがある状況であれば復旧までに数日から1カ月程度の日数がかかると考えられます。

●IIIタイプのビル/1棟

外観上や内部のダメージは小さく見えるものの、塔屋煙突が落下する危険性があり立ち入りが禁止されました。

●IVタイプのビル/0棟



●タイルの剥がれや外壁のクラックなどは多く見られましたが、ビル倒壊やフロア崩壊、傾斜などの大きなダメージを受けているビルは見受けられませんでした。

(写真は熊本市内中心部の様子)

●エレベーターや立体駐車場については、建物内部が確認できたビルおよび目視で確認した範囲においては使用可能な状況にあるビルも見受けられました。

インフラの状況

・電気、水道は復旧しておりますが、ビルによっては断水が続いているところもあります。

(4月19日14時時点)

お問い合わせ：三鬼商事株式会社 福岡支店

電話 (092) 471-0861